

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市男女共同参画審議会(平成30年度第1回)		
事務局 (担当課)		人権・男女共同参画課 電話 042-769-8205(直通)		
開催日時		平成30年7月4日(火)午後3時10分～午後4時45分		
開催場所		相模原市立産業会館 地下1階 多目的室		
出席者	委員	13人(別紙のとおり)		
	その他	0人()		
	事務局	5人(市民局次長、人権・男女共同参画課長、他3名)		
公開の可否		可 不可 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 委員紹介(自己紹介) 2 議 題 (1) 会長及び副会長の選任 (2) 相模原市の男女共同参画に関する施策について ア 第2次さがみはら男女共同参画プラン21について イ 市立男女共同参画推進センター(ソレイユさがみ)の概要 ウ 男女共同参画施策に係る平成29年度実施状況及び平成30年度予定について エ 次期さがみはら男女共同参画プラン21の策定について オ 今後のスケジュールについて 3 その他		

審 議 経 過

委員の委嘱に続いて、第 1 回会議が開催された。主な内容は次のとおり。

(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

1 委員紹介 (自己紹介)

自己紹介により、委員の紹介を行った。

2 議 題

(1) 会長及び副会長の選任

委員の互選により、会長に永井 (暁) 委員、副会長に矢野委員が選任された。

(2) 相模原市の男女共同参画に関する施策について

事務局から次について説明を行った。

ア 第 2 次さがみはら男女共同参画プラン 2 1 について

イ 市立男女共同参画推進センター (ソレイユさがみ) の概要

ウ 男女共同参画施策に係る平成 2 9 年度実施状況及び平成 3 0 年度予定について

エ 次期さがみはら男女共同参画プラン 2 1 の策定について

オ 今後のスケジュールについて

事務局からの説明に対する主な意見等は次のとおり。

次回は 9 月 6 日 (木) 開催予定ということだが、今後の会議開催日の決め方についてはどのようなになるのか。

今年度の開催日程については、事務局にて会長、副会長のスケジュールを中心に調整を行い、委員の皆さまにご提示する形としたい。

次回の会議については、午前、午後のどちらになる予定か。

午後を想定している。

「さがみはら男女共同参画プラン 2 1」の「2 1」は何を意味しているのか。

当該プランの最初の策定が 2 0 0 1 年となっており、2 1 世紀初頭であったため、「2 1」を名称に使用している。ただし、次期プランの策定にあた

り、プラン名称については改めて検討していきたい。

審議会委員として望まれている役割は何か。

委員の皆さまのそれぞれの立場から、専門的な見地や市民目線でのご審議をいただきたい。

具体的には、現行プランにおいて策定している各種施策に係る審議、次期プランの策定に係る審議の2点を主にお願したい。また、次回からは、事前に会議資料を送付するため、当該資料に対するご意見等を審議会の場でいただきたい。

会議の開催目的、委員に求められていること、会議資料を事前に明示していただければ、効率よく活発な議論をすることができる。

次期プランについて、法令や各計画等との関連の中で、現行プランと異なる点はどこか。

次期プランにおいては、女性活躍推進法における市町村推進計画としての位置づけを加える点が、現行プランとは異なる点である。

次回会議にて行う「平成29年度審議会等における女性委員の参画状況について」は参画状況のデータが出てくるのか。

次回会議の資料としてお配りする。

次回会議にて行う「平成30年度相模原市男女共同参画年次報告書（案）について」は、年次報告ではなく、年度の中間報告なのではないか。

報告書の表題については、報告を行う年度を表記するものとなっている。実際の内容については、平成29年度の男女共同参画施策に関して報告するものとなっている。

次期プランの策定に向けて、現在、事務局の捉えている男女共同参画に係る課題は何か。

男女平等意識が促進されていない点が課題であると認識している。男女共同参画に係る意識啓発事業等により、男女共同参画に対する理解が深まるほど、自身の状況が不平等であると感じる人が増えていると推測されるため、その状況を踏まえた上で、意識啓発や理解促進事業等を進めていかななくてはならない。

平成30年度相模原市男女共同参画年次報告書（案）について、具体的に何を報告するものなのか。

年次報告書は、さがみはら男女共同参画推進条例に基づき、作成、公表しているものである。

具体的には、プランにおける指標や数値目標の達成状況及び庁内各課で実施している施策の報告を行うものになる。

現行プランの「基本方針 男女共同参画への理解促進」における指標項目の中に、「男は仕事、女は家庭」という考え方に否定的な市民の割合」というものがあるが、こういった考え方自体を否定した数値目標を設定するのは妥当ではないのではないかと。

次期プランの指標項目を設定する中で検討する。

指標の数値を出すときは注意が必要である。特に公的機関が出す数値については、研究者が使用することも多い。こういった調査方法により出された数値なのか等、根拠を明確に示したほうがよい。

年次報告を行う際に説明させていただく。

3 その他

特になし。

以 上

相模原市男女共同参画審議会委員名簿

(五十音順)

	氏名	所属団体等	出欠
1	麻生 照子	公募委員	出席
2	岩永 良子	特定非営利活動法人 かながわ女のスペース みずら	出席
3	大木 恵	相模原市自治会連合会	出席
4	小川 紀子	公募委員	出席
5	小林 政美	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら	出席
6	竹内 祥子	相模原市退職校長会	出席
7	天明 信子	相模原市民生委員児童委員協議会	出席
8	徳田 晃一郎	神奈川県弁護士会	欠席
9	永井 暁子	日本女子大学 准教授	出席
10	永井 洋	神奈川県社会保険労務士会 相模原支部	出席
11	中西 泰子	相模女子大学 准教授	出席
12	西岡 直子	相模原市医師会	欠席
13	長谷川 明	相模原商工会議所	出席
14	松岡 裕	相模原市 私立保育園・認定こども園 園長会	出席
15	矢野 由佳子	和泉短期大学 准教授	出席